

## 217 林業と治山治水の基盤となる3D森林地図の作成及び資源量の計測システム

取組主体【掲載年】	法人番号	事業者の種類【業種】	実施地域
株式会社アドイン研究所 【平成 27 年】	9010001010006	その他事業者 【製造業】	宮城県

- 株式会社アドイン研究所は、産業用ロボットのトップメーカーの知能／計測技術のシステム開発実績を基に、平成 22 年から 5 年がかりで森林総合研究所・大手林業家・森林管理者・ロボット開発者と共に、小型軽量・簡単操作・安全・低価格の小型レーザースキャナー3D森林計測システムを開発した。
- 日本国土の7割を占める森林資源の保全は、国土保全の根本であり、洪水・土砂崩れ等の防止にもつながる。同システムは、森林資源量・生育状態・成長予測を、簡便かつ正確にデータベースとして掌握すべく開発され、人手が不足している多くの森林の管理計画を合理的に改善し、木材・バイオマスチップ等の最適利活用への貢献を目的としている。
- 同システムでは、瞬時に林内の3次元点群データを取得、地形と立木の抽出を行い、位置・直径・材積等の資源量をデータベース化できる。人手による計測に比べて、計測コストの大幅削減、計測精度向上を図っている。

▲小型レーザースキャナーによる計測風景